

平成 26 年度「子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）」文部科学大臣表彰
受賞報告会

- 1 開催日 平成 26 年 6 月 13 日（金）
- 2 会場 高知県庁西庁舎 2 階教育委員室
- 3 子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）
優秀校 高知市立旭小学校
宿毛市立宿毛小学校
高知県立佐川高等学校
優秀団体（個人） 岡本悦子氏

4 取り組み

①高知市立旭小学校

旭小学校は、「本に親しみ、楽しんで読書をする子どもを育てる」「学習、生活の場で、図書館を活用できる子どもを育て、自ら学ぶ力を身に付けさせる」ことを目標に、毎朝の読書タイム、毎月の図書目標の設定、図書室への「今月の本」のコーナーの設置、図書委員会の広報活動の工夫、PTA 図書担当と図書館支援員との連携による学校図書館活動の環境整備など様々な取組を積極的に進めることにより、読書が好きな児童が増え、読書力が高まってきている。



また、学校図書館を活用した授業改善に取り組み、学期に 1 回はテーマを決め、学習情報センターとして児童が学校図書館を活用する場を設定し、学校全体で児童が意欲的に図書に触れ、授業で学んだことを確かめ、広げ、深めるなど、児童の主体的な学習活動を支援している。

〈特色のある優れた実践活動〉

ア. 読書センター・学習情報センターとしての学校図書館を活用した授業の実施

（校内図書館部会・学校図書館支援員・PTA 雇用学校図書館支援員による学校図書館活動の実施）（H21 年度～）

イ. 朝の全校一斉読書の実施

ウ. 児童による「選書会」の実施（H19 年度～）

エ. ストーリーテリング「高知おはなしの会」の支援（H24 年度～）

オ. 「きっとあるキミの心にひびく本」の活用

カ. 「わくドキ ショートコメントコンテスト」への参加

キ. 読書活動を通じた異学年交流・ママアナおはなし隊・地域の老人クラブとの交流

ク. 「感動した本」の作者の話を子どもたちが直接聞く機会を作る

ケ. ユニバーサルデザインの視点での学校図書館大改造（H24、7・8 月実施）

②宿毛市立宿毛小学校

宿毛小学校は、ことばの力育成プロジェクト推進校として、専任の学校図書館司書教諭を配置し、読書センターと学習情報センターとして機能が働く学校図書館活動の取組を展開し、特に、各教科等における学校図書館を活用した授業を実践している。

また、市立図書館との連携を密に行い、市の読書ボランティアによるストーリーテリングを行ったり、コミュニティースクールの利点を生かして保護者による読み聞かせを行ったりするなど、地域や家庭を巻き込んだ読書活動も盛んである。

〈特色のある優れた実践活動〉

- ア. 全校で週4日、取り組んでいる「朝読書」(H元年度～)
- イ. 2年生が週末に家族と読書を通じてふれあう「ふれあい読書」(49年目)
- ウ. 各学期(全学級)1回実施する「保護者による読み聞かせ」(H23年度～)
- エ. 市の読み聞かせボランティア「きてきて・きいて」による「読み聞かせ」(H16年度～)
- オ. 図書委員会が、年2回、下級生に実施する「読み聞かせ」(H23年度～)
- カ. 貸出業務への迅速な対応、読書冊数の把握するコンピューターシステムの整備(H15年度～)
- キ. 新刊、新聞コーナーやテーマ別など、配架を工夫
- ク. 「学校図書館年間指導計画」(教科との関連を位置付けた詳細な計画に改善)に基づいた各学年の系統性を踏まえた図書指導(H23年度～)



③高知県立佐川高等学校

高知県立佐川高等学校は、教育方針として「生徒一人ひとりの夢の実現を目指し、個性と人権を尊重しつつ社会人として『生きる力』を持った健全な人材の育成に努める」ことを掲げ、個性を伸ばす教育と魅力ある学校づくりを実践している。

生徒の学力を支えるものとして読書は必須という共通認識をもち、継続的な読書活動を指導の柱の一つとして、豊かな人間性の涵養と学力の向上に努めている。

〈特色のある優れた実践活動〉

- ア. 全クラスがロングホームの時間に年間2回、集団読書テキストを活用し読書を行い、感想文を提出する「集団読書」
- イ. 読書感想文、人権作文等を収録した文集「春日」の作成(S53年度～)
- ウ. 生徒に読書の素晴らしさを体験させ、併せて自己教育力を養い、学習能力の向上を図ることを目的とした「朝の読書」(H11年度～)
- エ. 学校図書館を活用した授業づくり
- オ. 図書だよりの発行、文化祭への参加、集団読書の選書等を行う図書委員会の活動



④岡本 悦子 氏

岡本悦子氏は、本県の乳幼児図書サービスの草分け的存在で、平成9年、高知市内になかった乳幼児とその保護者を対象にした公的な機関における図書サービスを提案し、高知市立高知市民図書館や高知県立図書館等において、ボランティアとしてわらべ歌や子守り歌、ふれあい遊び等の活動を継続され、延べ400回以上の実績を残している。

また、平成14年より高知県ブックスタート事業において読み聞かせボランティアとして協力され、高知市内外の子育て支援事業のボランティア養成講座や子育て支援教室の講師を務めるなど、乳幼児を対象とした豊かなことばとの出会いの時間を創出し続けている。



〈特色のある優れた実践活動〉

ア. 「ちいさいひとたちのための絵本とおはなしにであう会」

(高知市立高知市民図書館主催)

毎月第1水曜日 (10:30~11:00)

乳幼児とその保護者を対象に手遊びやわらべうた、絵本の読み聞かせを実施

イ. 赤ちゃんのためのお話会「Lim Lim (リムリム)」(高知県立図書館主催)

毎月第3水曜日 (10:30~11:00)

毎回テーマを決め、子守り歌や手遊び、絵本の読み聞かせ等を実施

ウ. 高知市こども読書ボランティアの会・豆の木に所属

毎月第2火曜日

ボランティアのための読み聞かせやおはなし会の実演、基本図書タイムの研修会を実施

エ. 高知市内外の子育て支援事業においてボランティア養成講座の講師を務める。

オ. 自宅では、「おひさま文庫」を開設し、貸出等を行う。

